

# OSK KHJ岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 26 年 12 月 17 日 OSK 増刊通巻 265 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 135 号(平成 26 年 12 月)



## 『KHJ岡山きびの会』のご案内

2014 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

(お忘れの方はなるべく早くお振込みください)

月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 植谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

## 「KHJ 岡山きびの会」のお願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

## グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

### <12月例会のお知らせ>

日時 平成26年12月14日（第2日曜日）午後1:30時～5時

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室

岡山市北区南方2丁目13-1 電話:086-231-0532

内容 ● 演題 ひきこもり大学

講師 グローバル・シッパスこうべ 代表 森下 徹さん

●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）

参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1,000円

### <1月例会のお知らせ>

日時 平成27年1月11日（第2日曜日）午後1:30時～5時

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室

岡山市北区南方2丁目13-1 電話:086-231-0532

内容 ● 演題 発達障害と共に生きる。

講師 発達障害本人の会“わ”会長 瑠璃真依子さん（娘さん）

● 演題 ありのままを、受け止める。

犬飼 幹子さん（お母さん）

●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）

参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1,000円

## ※ 全国ひきこもり家族・支援者代表者交流研修会第9回・愛知大会の報告

岡山きびの会 顧問 川島 焔三さん

11月2日名古屋市の「ウインクあいち」小ホールで、「全国ひきこもり家族・支援者代表者交流研修会」がありました。家族3人で参加しましたので、概要と感想などをお話したいと思います。

表題に「変化するひきこもり支援」とありますように、ひきこもり政策に関しまして、国・厚労省の風向きが変わってきているのではないかと感じました。全ひき連ニュース「旅立ち」第75号にも、厚労省『全国ひきこもり担当者会議』開催の報告がありますように、「KHJ親の会」はひきこもりに対応する「全国規模の唯一の当事者団体」として認められています。この会議において、厚労省・都道府県・政令市および「ひきこもり地域支援センター」が連携し、横の繋がりを進めていくことが確認されました。

愛知交流研修会シンポジウム資料2にありますように、元職業能力開発局キャリア形成支援室長の半田有通氏が「地域若者サポートステーション」についてお話しました。平成18年度25カ所所でスタートしたサポステは、現在全国160カ所に展開・活動しているとのこと。サポステの機能は ①相談支援 ②職業意識啓発に取り組むが、ネットワークの結節点としての③コーディネート事業がより重要であると力説しています。ネットワークがあつてこそそのサポステであり、その構築が十分に機能するためには、各支援者・機関が、支援対象者の現状・履歴把握を共有して連携することが望まれます。現状は色々と問題が出てきており、当初の意向が必ずしもうまくいっているわけでもなく、様々な問題が指摘されているとのこと。サポステはニート対策として39歳までと区切りますが、ひきこもり対応はそのくくりをしないことになっています。その点をはっきりと打ち出され、その方向で施策が展開されることが確認されました。

また、岡山きびの会5月例会に来ていただいた池上正樹さんが提唱している「ひきこもり大学」のサンプルとして、伊藤美鳥さんの「ひきこもり大学講義」がありました。

伊藤さんの、壮絶な体験とそれらを話すことによって現実を受け入れ、乗り越えようとする姿に感動しました。このように自らをカミングアウトする若者がますます多くなることにより、ひきこもり問題も盛り上がってくると思います

### 《 会員同士の横のつながりを 》

ひきこもりサポーター 家族相談士

小阪 美穂子さん

全国WEBカウンセリング協議会カウンセラー

山本 利美さん

通常の月例会は、それぞれの活動をされている方・あるいは先生方を迎えてお話をさせていただいていますが、参加されている会員さんからもっと会員同士の交流・相互理解の機会が有ってもという意見があつて、本日は「会員同士の横のつながりを」ということで、お話し合いができる機会を持ちました。お父さん・お母さんのグループと若者のグループに分かれて進めたいと思います。今日は13家族の参加です。

まずはじめに、小坂さんの指導でどんぐりころころのパフォーマンスと赤旗白旗のミニゲームで気分をほぐした後、2グループに分かれて、各自自己紹介とか現状・悩み等を順にお話しいただきました。

<グループでの発言内容は報告を省略します。ご了承ください。>

そのあと山本さんから、まとめていただきました。

きびの会に参加されているお父さん・お母さんは、自分のお子さんのために何かできないか・回復につながるきっかけがないか、と日々悩んでおられると思います。

月例会などで、講演を聞いたり、関係図書をひもとかれたりされると思いますが、それらはややもすると一般的・教科書的な対応の話が中心になると思います。一般論的にいって、お父さん・お母さん・お子さんを全て社会の担い手・働き手としての対応が中心になっていると思います。

では、個々の事情で、そういった範囲に入れてない人たちは生きていられないのか、といえば決してそんなことにはならないと思います。皆さんには、個々の家族状況が有って、ご本人の置かれている環境・立場があるわけですから、今は親御さんがおられますし、また御兄弟のことを考えて将来をみすえて100%希望にはそぐえないかもしれませんが、その方やご家庭にあった手助け・解決策を模索しています。

今まで、赤磐市・瀬戸内市・倉敷市・総社市・吉備中央町にも行かせていただきました。そこではご本人に会えることが一番なのですが、それはまた一番難しいことなのです。

そんな時、本人の一番近くにおられる親御さん・ご家族にかかわらせていただき、言い旧された言葉ですが親御さんが変わるきっかけを考えていただくようにしています。それがある程度進んだ頃、なにか壁が立ちだかるように感じます。どうしても、先を考えてしまう。踏み出しの怖さを感じて立ち止まってしまわれるのではないのか。動いていないご本人に代わって、親御さんが支援の声に手を挙げたなら、必ず力になってくれる人が現れます。KHJの活動によって、国も県も問題意識を持ってきています。そういった意味で今はチャンスだと思うのです。

その時、我々のような中間的な立場にいる者を頼っていただけたらいいのです。どこかに繋がっているという事はとても大切です。例えばお子さんが就職を考えられた時、雇う側ははじめは良い事を言いますが有る程度の年齢がくると、キャリア形成のためにとか、ご本人の希望とは別に、アルバイトもパートも正社員と同じ面接をしたりします。ご本人も不採用の通知ばかりだったら、心が折れてしまいます。

もし、そういった時に障害者手帳があったら選択の幅が増えます。私にできるのは、一家庭一個人に足をはこんでご家族と話あって、もしご本人と会えたら、信頼関係ができたなら、一気に社会へという方法ではないかもしれませんが、何か光が差す方向が見つけられたらと活動しています。今日参加してくれている若者も、ぜひ経験を積んでいってもらい、将来ぜひ力を貸してくだされば有難いです。

## 若者グループから

改まって、話をといても、辛いものがあります。たとえばどこかへ相談に行ったとしても、悩みを言ってくださいとか、困っていることは何ですかと言われてもたぶん何も言えないと思います。

それでも、こちらで話していたのですが自分が好きなこと・興味を持っていることなら話ができると思うのです。普通ではマニアックと言われるかもしれませんが、そんなところからでも、家族の中で会話できたら、それに合わせて居場所を探してあげられたら良いのではないのでしょうか。

問い詰めることなく、世間話など、趣味や興味のあるものから、会話が繰り返されるなら、世間に触れる一歩が踏み出せるのでないか、そんな風になったらいいなと思います。

# お知らせ掲示板

## 若者学級で新年会（昼食会）

居場所第4 土曜日 1月24日に午後1:30から新年会（昼食会）を計画しました。初めての方も、おなじみの方も楽しくやりましょう。ふるってきてください。

### 連絡先

槌谷 富子 090-2094-9589

## NPO法人津山・きびの会

### 『トトロの家』のご案内

『トトロの家』は、不登校・ひきこもりの方が安心して集える居場所です。相談や就労支援もしています。若者を中心にして、赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが知恵を出し合って安心できる居場所を目指しています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

トトロの家 (0868-23-0028) の住所  
708-0863 津山市小桁137-2  
連絡先 川島焔三 (090-7541-5263)

## ぼれぼれ農園のおしらせ

先月植えました、白菜が順調に大きくなっています。  
収穫まであとすこし。  
おいしい、調理・たべかたを持ち寄りませんか。

●日時 12月22日 午前10:30

連絡先 阿部さん  
TEL 086-262-2743 夕方6時～

## パソコン教室開催中です。

ワード・エクセルなどを、じっくり楽しく学びます。  
花谷 幸芳さんから、ゆっくり丁寧に指導いただきます。

開催日 毎月第3水曜日  
午後3時～5時まで

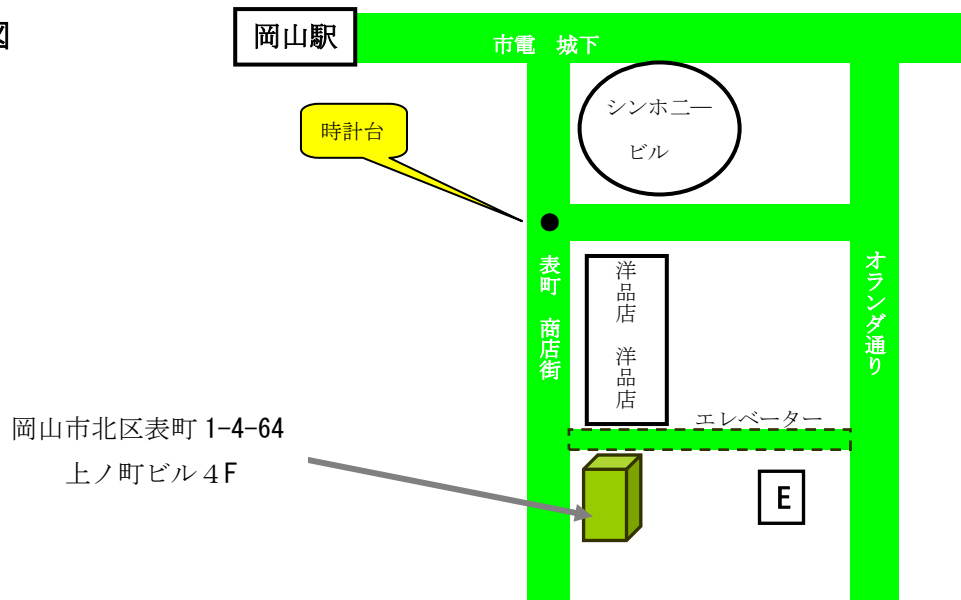
お問い合わせ 花谷 幸芳  
携帯 080-1908-3861

きびの会 居場所・行事カレンダー

12月

| 日         | 月         | 火        | 水               | 木  | 金             | 土              |
|-----------|-----------|----------|-----------------|----|---------------|----------------|
|           | 1<br>居場所  | 2        | 3<br>居場所        | 4  | 5<br>居場所      | 6 父親学級<br>居場所  |
| 7<br>休日   | 8<br>居場所  | 9        | 10 母親学級<br>居場所  | 11 | 12<br>居場所     | 13 家族教室<br>居場所 |
| 14<br>定例会 | 15<br>居場所 | 16       | 17 PC 教室<br>居場所 | 18 | 19 役員会<br>居場所 | 20 松田先生<br>居場所 |
| 21<br>休日  | 22<br>居場所 | 23<br>休日 | 24<br>居場所       | 25 | 26<br>居場所     | 27 若者学級<br>居場所 |
| 28<br>休日  | 29        | 30       | 31              |    |               |                |
|           |           |          |                 |    |               |                |

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん

松田相談日 (原則)第3土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー

ご予約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857

料金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第2水曜日 午後1時半～4時

父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時

若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時

パソコン教室 (原則)第3水曜日 午後3時～5時

お問い合わせ:花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日発行) 平成26年12月17日発行 OSK 増刊通巻265号  
 発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)  
 無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)